

令和 8 年 7 月 1 3 日
記者発表・配布資料
海津市総務課秘書広報室

報 道 各 社 御 中

木曽三川輪中ミュージアム リレーパネル展の開催について

木曽三川輪中ミュージアムでは、木曽川水系流域治水協議会主催「長良川豪雨災害 50 年」シンポジウムの一環として、下記のとおり「9. 12 豪雨災害の教訓パネル展」を開催しますので、お知らせします。

災害を自分事と捉え、防災意識を高めてもらうため、幅広い世代の方にご覧いただきたいと考えています。

記

期 間 : 7 月 1 8 日 (土) ~ 3 1 日 (金)

内 容 : ・災害の概要や被害の状況、復旧活動の様子などをまとめたパネル 20 枚
・NIPPON 防災資産の紹介パネル 4 枚

※なお、上記の展示終了後、海津市役所 西館 1 階 ロビーに場所を移し、
8 月 1 7 日 (月) ~ 2 1 日 (金) の期間、同様の展示を行います。

<施設概要>

開館時間 : 午前 9 時 3 0 分 ~ 午後 5 時 (入館受付は午後 4 時 3 0 分まで)

休 館 日 : 月曜日 (祝日の場合は翌平日)・年末年始

入 館 料 : 市外 大人 5 0 0 円、高校生・大学生等 4 0 0 円、小中学生 3 0 0 円、
小学生未満無料

市内 大人 4 0 0 円、高校生・大学生等 3 0 0 円、中学生以下無料

問い合わせ	担当課	担当者	電話番号
	木曽三川輪中ミュージアム	水谷・馬場	0584-53-3232



長良川9.12豪雨災害

～長良川9.12豪雨災害から50年～

9.12豪雨災害の教訓 パネル展

うねるような濁流が人命を、家を、田畑を飲み込んだ1976(昭和51)年の「9.12豪雨災害」から今年で50年がたちます。高度経済成長を遂げ、人間は万能だと錯覚してしまうような時代の空気を切り裂くように、自然は猛威を振るいました。

長良川が安八郡安八町大森の右岸で堤防が決壊したのをはじめ、岐阜市や大垣市、旧山県郡や本巣郡など県内各地に浸水被害が広がりました。県内全体では死者8人、7万5485棟の家屋が半壊や床上・床下浸水に遭いました。

県史に類を見ないこの水害は、私たちに何を語りかけているのでしょうか。私たちはそこから何を学ぶことができるのでしょうか。2015(平成27)年には、関東・東北豪雨で茨城県常総市の鬼怒川の堤防が決壊するなど、異常降雨が頻発する昨今、つらい記憶を忘れることなく、過去の歴史を振り返ることで災害への備えを確かめてみましょう。

※今回の展示パネルには、災害にあった人々が多く含まれています。当時の様子をありのままに今に伝えるため、使用させていただきます。

主催：木曽川水系流域治水協議会

令和8年7月18日(土)～7月31日(金)

【木曽三川輪中ミュージアム】にて展示